

最高気温が40℃以上の日の名称を「酷暑日」に決定

最高気温40℃以上の日の名称について、気象庁ホームページで実施したアンケート結果や有識者のご意見を踏まえて「酷暑日」と決定しました。

近年、夏に顕著な高温を記録する年が頻発しており、40℃を超える気温が毎年のように観測される状況を受け、最高気温が40℃以上の日について新たに名称を定めるべく、2月27日（金）から3月29日（日）にかけて気象庁ホームページにおいてアンケートを実施しました。非常に多くの方から回答をいただき、感謝申し上げます。

同アンケートの結果（別紙参照）及び有識者からいただいたご意見を踏まえ、当該日の名称を「酷暑日」と定めるとともに、今後、当庁の発信する情報等において利用することとしましたのでお知らせします。

「酷暑日」は同アンケートにおいて最も多く支持を集めるとともに、有識者からも社会的にもなじみがあり、日本語としても適切である旨の意見を多くいただいております。名称として最も適切であると判断しました。

気象庁では本名称の活用により、顕著な高温への警戒を効果的に呼びかけてまいります。

<問合せ先>

大気海洋部気候情報課 河里

電話 03-6758-3900（内線 4576）

最高気温が 40℃以上の日の名称に関するアンケート結果

今般の名称検討にあたって行われたアンケート結果は以下のとおりです。

実施期間： 令和 8 年 2 月 27 日（金）～3 月 29 日（日）

総回答数： 478, 296

候補名	得票数
酷暑日	202, 954
超猛暑日	65, 896
極暑日	25, 638
炎暑日	22, 292
烈暑日	21, 930
激暑日	20, 282
厳暑日	9, 219
熱暑日	8, 782
甚暑日	4, 595
劇暑日	4, 396
大暑日	3, 341
盛暑日	1, 478
繁暑日	865

また、「その他」のご意見として、以下のような名称案も寄せられました。

「汗日暑日暑」、「灼熱日」、「激アツ日」、「危険猛暑日」、「自宅待機日」

「極猛暑日」、「サウナ日」、「鬼暑日」、「沸騰日」、「熱盛日」など

なお、「酷暑日」は一般財団法人日本気象協会において日最高気温 40℃以上の日を指す用語として 2022 年から独自に使用されています。